特養建設をすすめる会ニュースNo. 10

発行日／2018年3月1日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第10回医療生協主体で特養建設をすすめる会

『特別養護老人ホームほなみの上棟式』開催

２０１８年２月１７日（土）特別養護老人ホームほなみの上棟式が開催されました。

当日は早い時間からあんぴん（大福）をつくるため，組合員さんや職員が調理室にあつまり10キロのもち米をあっという間にあんぴんに仕上げて下さいました。１３：３０からは、通所リハ未来の前で群馬県立前橋清陵高等学校和太鼓部演奏によるオープニング、その後、餅つきを行っています。当初は、窯で米を蒸し餅をつく予定でしたが午後から風が出てきて断念しました。急きょ機械で蒸し臼・杵での餅つきとなりました。風がふきすさぶなか裏方さんを含め40人近い方が集まってくださいました。その後生協会館２階に移り設計図の説明とＢＩＭ（ビルディングインフォメーションモデリング）による説明を京都設計の富永様と佐田建設の伊藤様にしていただきました。どんな感じに仕上がるのかわかりやすく説明がいただけたかと思います。皆様のおかげをもちましてどうにか無事上棟式を開催できました。ありがとうございました。

すすめる会も第１０回を迎えました。講師の方、参加してくださった地域の方、組合員さんといろいろな方たちのご支援を得てここまですすめてこられました。寄付金は、現在も集まってきています。しかしまだまだ目標の8000万には、程遠い状況です。社会福祉法人協同福祉会　特別養護老人ホームほなみが暮らしの継続の“拠点”となるために継続してお力をお貸しいただければと思います。

協同福祉会カレンダー

- ６月１３日（火）入札不調
- ６月２７日（火）見積もり合わせ
- ９月２２日（金）理事会

❑ 建設関連
- ５月９日(火)現場説明会
- ７月　契約
- ７月２４日　地鎮祭
- ８月　着工
- 2018年2月17日　上棟式
- 竣工　2018年７月予定
- 事業開始2018年８月予定

寄付金
７月末までに
80,000,000円
御協力・御支援
お願いいたします。

介護職委員初任者研修を予定しております。4月16日(月)開講月曜日と金曜日の週2日間で60,000円(返済免除規定のある奨学金制度あり)8月6日(月)終了予定です。地域の皆様のお力をお待ちしております。
またボランティア活動の拠点としてご利用いただければと思います。地域まるまる元気にくらして行けるよう利用してください。

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

- ☑資格がなくても働き始められます。
- ☑キャリアアップしていけます。
- ☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
- ☑充実の福利厚生で安心して働けます。

※詳しくはパンフレットをご覧ください。

現在の寄付金
26,559,877円
御協力ありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。

建設現場報告

（2018年1月20日撮影）

※前橋協立病院5Fから北東を望む。
（2018年2月28日撮影）

群馬中央医療生協社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 9

発行日／2018年1月23日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第9回医療生協主体で特養建設をすすめる会

『特養“ほなみ”夢のひまわり畑をつくろう！』

昨年は、皆様に大変お世話になりありがとうございました。今年は、いよいよ特養ほなみが開設する新しい年となります。

第８回までのすすめる会では、ほなみがめざす特養として学習会をすすめてきました。そこで今回は、「くらしの継続を支える拠点として特養“ほなみ”がめざす特養とは？」と題しデイサービス虹萩原より世田谷区立『「きたざわ苑」から学ぶ特別養護老人ホーム』の話と組合員さん地域の人たちと考える「ほなみがめざす特養とは？」をグループワークで話し合いました。萩原職員からは、地域・世代を超えたお付き合いができることを目標とし活動したいということが話されました。

グループワークでは、1. 特養“ほなみ”への関わりかたについて　2. 特養“ほなみ”を拠点にどんな地域にしたいかを　前半は、思いや考えていることを出し合ってらい、後半は各自ひまわりカードに書き出してもらいました。グループ発表では、ボランティアとして関わる場合職員の足りない業務のお手伝いではなくボランティア同志が話し合って活動を決めることをしたい。外の空気を入れて風通しの良い施設作りに関わりたい。職員への要望として家族的な関りをして欲しい。利用者の声を聴いてほしい。明るく笑顔でいて欲しい。等まだまだたくさんご意見をいただいております。「夢のひまわり畑」に張り出してありますのでご覧下さい。今回、特養ほなみ職員予定者が参加しました。今までできなかった介護を“ほなみ”で実現させたい。地域に開かれた特養を作りたいという発言が出ていました。皆様の支援と職員の力で「ほなみだったら入りたい」と思われる施設にしていきたいと思います。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いします。

協同福祉会カレンダー

- ６月１３日（火）入札不調
- ６月２７日（火）見積もり合わせ
- ９月２２日（金）理事会

❑ 建設関連

- ５月９日(火)現場説明会
- ７月　契約
- ７月２４日　地鎮祭
- ８月　着工
- 竣工　2018年７月予定
- 事業開始2018年８月予定

次回のすすめる会は
2018年2月17日(土)
生協会館2階組合員ホール
上棟式を予定しております。

今回太田の大泉千代田支部の寄付金集めの様子を松尾理事から伺いました。100万円を支部の目標としみなさんで活動をしてくださっています。「ちょっと遠くて入れないけど医療生協で作るから寄付するよ」と言ってくれる方や支部での財政活動でお米を販売しその一部を寄付金にしてくださっている方など･･･現在は58万5千円と目標に着々と近付いている様子です。

建設現場報告

（2017年12月20日撮影）

※前橋協立病院5Fから北東を望む。
（2018年1月20日撮影）

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

- ☑資格がなくても働き始められます。
- ☑キャリアアップしていけます。
- ☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
- ☑充実の福利厚生で安心して働けます。

※詳しくはパンフレットをご覧ください。

現在の寄付金
25,823,820円
御協力ありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。

群馬中央医療生協社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 8

発行日／2017年12月7日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第8回医療生協主体で特養建設をすすめる会

『在宅を支える特養から学ぶ』

特養ほなみでは、「終の棲家」としての特養だけでなく、自宅に帰れる特養もめざすため、①水分摂取②栄養摂取③排泄ケア④運動を重視したケアと、社会とのかかわり（参加）を目指して多職種と連携し、自宅に帰りたい利用者様に寄り添っていきたいと考えており、学習会をかさねてきました。１２月２日（土）は、ほなみがめざす特養として、特別養護老人ホーム世田谷区立きたざわ苑施設長　岩上広一氏よりお話を伺いました。参加された方からは、「科学的根拠に基づいて説明してくれたのでほなみのめざす特養がこういうものかということが良く理解できた。」とのご意見を多くいただきました。

岩上さんは特養は生活の場であると強調され、きたざわ苑では年延べ３０００名のボランティアを受け入れていることを紹介。ボランティア自ら企画運営をおこない自分たちの生きがいとしてもらっていることや、マグロの解体ショーを年１回おこない家族の方の参加を促し運営方針を伝えるなど工夫をしながら家族とかかわりを持ったり、餅つきやビアガーデンなどを通して地域の人たちがどんどん入ってきてもらえるような仕掛けを作っていることなど、生活の場としての特養は、地域の人たちに支えられないと成り立たないと述べました。

介護者側としては、「その人がやりたいことをできるようにする」ために「めざすべきことが何なのかを見極めることが大切」入所者様の９割が認知症、言えない人の気持ちをどうくみ取っていくかアセスメントをしっかりすることが重要であると話されました。

特養ほなみがどんな特養をめざすのか　社会福祉法人としての事業をどう構想するのか　今までの学習を踏まえ次回はワークショップを予定しています。皆様の御参加をお待ちしております。

協同福祉会カレンダー

- ６月１３日（火）入札不調
- ６月２７日（火）見積もり合わせ
- ９月２２日（金）理事会

❑ 建設関連
- ５月９日(火)現場説明会
- ７月　契約
- ７月２４日　地鎮祭
- ８月　着工
- 竣工　2018年７月予定
- 事業開始2018年８月予定

次回のすすめる会は
2018年1月20日（土）
13:30～16:00
生協会館2階組合員ホール
ワークショップ
「どんな特養をめざすのか
社会福祉法人としての事業を
どう構想するのか」

社会福祉法人協同福祉会　基本理念

1. 誰もが安心して暮らし続けることのできるまちづくりを進めるため、「無差別平等の福祉」をめざす事業と運動を進めます。
2. 超高齢社会や貧困格差の進行の中にあっても、人間らしく、自分らしく生きるため、必要なケアの提供や社会関係への参加が実現できるよう、福祉の分野からまちつくりに貢献します。

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

現在の寄付金
20,629,955円
御協力ありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。

建設現場報告

本日、鉄骨がたち始めました。

※前橋協立病院5Fから北東を望む。（2017年12月7日撮影）

群馬中央医療生協社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 7

発行日／2017年11月10日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第7回医療生協主体で特養建設をすすめる会

尊厳ある排泄のために
～脱おむつに向けての講演に53名の参加～

11月4日（土）にすすめる会が開催されました。第1部は、ふれあいの家六供の桑原施設長から24時間対応の定期巡回・随時対応訪問介護についての話でした。要介護者になっても、自宅でずっと暮らし続けたい方にとって今後ますます必要な事業です。アンケートの回答を見てみますと、「利用者からみると非常に使い勝手が良いサービスに見えるが、職員・事業所運営的に考えると課題が多いと思われる。」「これからどのように運営していくのか見守りたい。」など、強い関心を寄せていただいています。

第2部は、利根中央病院　看護部皮膚・排泄認定看護師　松本厚子様による「尊厳ある排泄のために～脱おむつに向けて～」のお話です。排泄する側と介護側からのお話を聞くことが出来ました。排泄する側からはコンチネンスケアについて（予防、治療とケア、ケア・マネマネジメント）の必要性、介護側からは、ひとりひとりに合わせた排泄ケア、高齢者の尊厳や心を考えることが必要だというお話を伺いました。特養ほなみでは、基本ケア（水分・栄養・排便・運動）の徹底と自立支援ケアをめざしています。排泄という人にとってもっとも敏感なところを尊厳をもってケアできる施設にしたいと思います。

次回は、12月2日（土）『在宅を支える特養から学ぶ』です。「安心な暮らしの実現」を目指し、基本ケアの徹底と自立支援ケア、ターミナルケアの支援をされている特別養護老人ホームきたざわ苑施設長岩上広一氏を招いての講演となります。皆様の御参加をお待ちしております。

健康まつりでは、特養ほなみへの募金をお願いしましたところ5,949円集まりました。

協同福祉会カレンダー

- ６月１３日（火）入札不調
- ６月２７日（火）見積もり合わせ
- ９月２２日（金）理事会

❑ 建設関連

- ５月９日(火)現場説明会
- ７月　契約
- ８月　着工
- 竣工　2018年７月予定
- 事業開始2018年８月予定

＊事業開始が予定より遅くなります。

次回の特養建設をすすめる会は、12月2日（土）です。
在宅を支える特養から学ぶ

特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約１４億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は３億円、残りは借入金と寄付金でまかなうことになります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。（現在、19,496,059円に到達）

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

2017年10月5日

建設現場報告

毎日どんどん様子が変わっていきます。

※前橋協立病院5Fから北東を望む。
（2017年11月10日撮影）

群馬中央医療生協社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 6

発行日／2017年10月13日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第6回医療生協主体で特養建設をすすめる会

自分らしい暮らしを継続するために
～私の人生のノート活用のすすめの講演に52名の参加～

10/7（土）生協会館にて組合員・職員等52名の参加で第6回「特養建設すすめる会」が開催されました。

前半は、支部からの取り組みが報告されました。中島進理事は、医療生協がつくる特養について自分で語れるようなチラシを独自に作成し寄付依頼行動で活用している様子を、みずき支部の神保勝子支部長からは、こつこつと寄付金依頼の訪問に取り組むことで組合員と新たにつながり多くの協力が得られていることに勇気をもらっていることを語っていただきました。
最後に大泉千代田支部では班長会議で話し合い「前橋の特養には入れないけれど協同組合は助け合いの精神が基本だから」と100万円集めることを決め、声かけや特養寄付用ブローチづくりに取り組んでいる様子が紹介されました。

後半は「自分らしい人生」をテーマに利根中央病院総合診療科医長群馬家庭医療学センター飯島研史医師から講演がありました。飯島医師は家庭医として日常診療に携わる中で、アドバンス・ケア・プランニング（将来の意思決定能力の低下に備えて治療やケア・療養に関する意向などについて家族等とあらかじめ話し合うプロセス）が大切になると述べ、前橋市医師会が作成した「私の人生ノート」を紹介しました。自分の逝き方を考えることは自分の人生を考えることでもあると述べ、「自分らしく生き自分らしく逝くとは」どのようなことなのか「私の人生ノート」を活用することをすすめました。参加者からは「人生ノートを活用したい」「家族と話し合いたい」などの感想が多く寄せられました。

協同福祉会カレンダー

●６月１３日（火）入札不調
・６月２７日（火）見積もり合わせ

❑ 建設関連
- ５月９日(火)現場説明会
- ７月　契約
- ８月　着工
- 竣工　2018年７月予定
- 事業開始2018年８月予定

＊事業開始が予定より遅くなります。

次回の特養建設をすすめる会は、11月4日（土）です。
尊厳ある排泄のために
～脱おむつに向けて～

特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約１４億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は３億円、残りは借入金と寄付金でまかなうことになります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。（現在、1800万円に到達）

建設現場報告

施工業者の事務所が建設されました。

※前橋協立病院5Fから北東を望む。
（2017年10月10日撮影）

（ほなみ）が大事にしていること「た」

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

群馬中央医療生協社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 5

発行日／2017年9月11日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第５回医療生協主体で特養建設をすすめる会
口は命の入り口、心の出口
～オーラルフレイル予防講演に109名参加！～

9/2（土）生協会館にて組合員・職員等１０９名の参加で第5回「特養建設すすめる会」が開催されました。

前半は、理事さんによるリレートーク。 塚本理事は「病院や歯科が併設されていて安心できる。自分も入りたいと思える特養を」と、秋山理事は「まちづくりの拠点として他にはない特養にしたい」と。岸理事からは「寄附お願い地域訪問はじめた。訪問は要望を聞けるチャンス、アイディアも出し合って寄附を集めよう」と期待や思いが語られました。すすめる会としては多くの声を集め特養「夢のひまわり畑」をつくっていこうと提起がありました。

後半は「口から食べる～オーラルフレイル予防～」をテーマに利根保健生協利根歯科診療所長の中澤桂一郎先生から講演がありました。先生からは「人は口からだめになり、口から再生する。口はいのちの入り口・心の出口」と口腔ケアの大切さを具体的な事例を通してわかりやすくお話しいただきました。参加者からは「口腔ケアの大切さがわかりました。」「あいうべ体操がんばります。」などの感想が多く出されました。

『よりよく食べるはより良く生きる』『食べることが生きる意欲を引き出し生きがいにつながる』という学びを活かし、食べるを支援できる特養を目指しします！

次回は、「自分らしいくらしを継続するために～私の人生ノート活用のすすめ～」です。

ぜひ、ご参加下さい。

協同福祉会カレンダー

●６月１３日（火）入札
・６月２７日（火）見積もり合わせ

●特養建設をすすめる会
・７月１５日（土）
・８月５日（土）
・９月２日（土）

❑ 建設関連
・５月９日(火)現場説明会
・６月１３日(火)入札
・７月　契約
・８月　着工
・竣工　２０１８年７月
・事業開始８月予定
＊事業開始が予定より遅くなります。

特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約１４億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は３億円、残りは借入金と寄付金でまかなうことになります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。現在、1500万となりました。

建設現場報告

施工業者の事務所が建設されました。工事は少し遅れています。

※北東の角から前橋協立病院を望む。
（2017年9月4日撮影）

（ほなみ）が大事にしていること「た」

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 4

発行日／2017年8月14日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第４回医療生協主体で特養建設をすすめる会 8月５日開催しました。

今回は、前橋協立病院　内科科長西上医師による『胃瘻増設の過去・現在・未来』についてです。４５名の御参加をいたき胃瘻造設の手順や種類、胃瘻造設する意味などの講義を聞かせていただきました。

感想の一部をご紹介します

『テーマの中心は胃瘻でしたが、西上先生が提起された人間の尊厳とも思える哲学的な部分が随所にあり、いろいろと考え込んでしまう有意義な機会となりました。「外す」と「使用中断」の選択は納得できました。』

『延命のためだけの胃瘻と思っていましたがそれだけではないということがわかり考え方を変えられるようになりました。』などほかの方の感想もみなさん胃瘻についての考え方が変わったというかたが多くみられました。先生は「人が人として安心して楽しく生きていける。その手助けとしての胃瘻であってほしい」と話されています。特別養護老人ホームは、胃瘻の意味を知ったうえで、ひとりひとりの特性を生かしその人らしく安心し楽しい生活が営めるような支援をしていきます。

特養ほなみは、「あ・し・た」を支えるために「歩く・しゃべる食べる」を大切にします。次回は、「しっかり口から食べる」をテーマになにができるかを考えたいと思います。

次回は、オーラルフレイル予防（口腔機能の低下予防）です。皆様の御参加をお待ちしております。

協同福祉会カレンダー

●７月２４日（月）地鎮祭
●特養建設をすすめる会
　８月５日（土）
●特養建設を進める会予定
　とき：９月２日（土）
　ところ：生協会館2階
　テーマ：
　オーラルフレイル予防
　講師：医療福祉生協連理事
　　中澤　佳一郎氏

❑ 建設関連
- ５月９日(火)現場説明会
- ６月１３日(火)入札
- ７月　契約
- ８月　着工
- 竣工　２０１８年４月
- 事業開始　６月予定

特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約１４億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は３億円、残りは借入金と寄付金でまかなうことになります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。現在、１４５０万円集まりました。

建設現場報告

職員駐車場の南東には工事事務所の建設が始まりました。ご迷惑をおかけします。

※北東の角から前橋協立病院を望む。
（2017年8月12日撮影）

（ほなみ）が大事にしていること「し」

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 3

発行日／2017年7月25日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

地鎮祭が執り行われました

2017年7月24日（月）AM11:00より特別養護老人ホームほなみの地鎮祭が執り行われました。40名のご参加をいただきほなみの建設の成功と工事関係者皆様の御無事をお祈りさせていただきました。

施工業者である佐田建設社長様からのご挨拶のなかに特別養護老人ホームの名前は、笑みがなみたつようにという意味もあるのでしょうかと話しておられましたがあらためて笑みがなみたつ地域・施設をという思いに駆られております。これからいよいよ建設がスタートしますが、どんな特養にしていくかはこれからです。皆様とともに考えすすんでいきたいと思っております。

第4回医療生協主体で特養建設を進める会を開催します。新しい特別養護老人ホームほなみはくらしの継続を支援する拠点となりたいと考えております。そのためには、栄養を摂取することがまず大切です。今回は、胃ろうについての考え方を学び、特養における栄養摂取のあり方を一緒に学びたいと思います。是非ご参加をお願いいたします。

協同福祉会カレンダー

●7月24日（月）地鎮祭

●特養建設をすすめる会
とき：8月5日（土）13：30
ところ：生協会館2階
テーマ：胃瘻の現在と未来
講師：前橋協立病院
内科科長　西上医師

❑ 建設関連
- ７月　契約　地鎮祭
- ８月　着工
- 竣工　２０１８年４月
- 事業開始　６月予定

特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約１４億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は３億円、残りは借入金と寄付金でまかなうことになります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。

（ほなみ）が大事にしていること「あ」

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

建設現場報告

2017年7月24日
地鎮祭が執り行われました。いよいよ建設が始まります。ご迷惑をおかけします。

※北東の角から前橋協立病院を望む。
（2017年7月24日撮影）

社会福祉法人支援室（前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 2

発行日／2017年7月3日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

協同福祉会拡大運営会議合宿開催

2017年6月2日(金)から3日(土)と合宿を行いました。

特別養護老人ホーム「ほなみ」をどのような特養にしていくかを焦点に話し合いを行っています。（1.利用者の自己決定を最大限に尊重する。2.その人らしい生活を支える。3.自宅に帰れる特養、住宅連携型特養。4.職員が働き続けたいと思える施設にする。）その人らしい人生を支えるためには竹内理論を実践化していこう。という具体的な話も出ています。国際医療福祉大学大学院教授の竹内孝仁氏、高齢者のケアの基本は、水をしっかり飲んで、普通の食事をとり、運動し、自然な排便を促すことだ。「おむつゼロ特養ホームへの道」の講演会では、おむつを外し、常食で尊厳あるケアを提供するのが介護のプロとお話しされています。

ほなみでは水分・食事の摂取における口腔ケアは多職種協働の発揮のしどころです。

今後予定されております特養建設をすすめる会にご参加いただきどのような特養にしていくかをともに考えともに歩んでいただければと思っております。今後もご支援・御協力をお願いいたします。

総代会ではデイサービス虹の萩原職員がユニットの歴史と私たちの「したい施設」について発言させていただきました。

まだまだ課題はありますが高齢者や家族も社会もみんなが健康で、幸福であり続けるための自立支援介護をめざしていこうと思います。

協同福祉会カレンダー

●6月23日（金）理事会
・理事長の選定
●6月23日（金）
第1回定期評議員会
・計算関係書類承認
・役人専任
❑ 建設関連
・5月9日　現場説明会
・6月13・27日入札
・7月　契約
・8月　着工
・竣工　2018年4月
・事業開始　　6月予定

建設業者が佐田建設様に決定しました。

すっかりまわりは6月の景色となりました。

寄付金にご協力お願いいたします

6月中旬には、1千万円を超えました。ご支援ありがとうございます。まだまだ不足のため今後も特別養護老人ホームほなみ建設のためご協力をお願いいたします。

建設現場報告

工事車両の出入り道路ができました。8月より着工予定です。ご迷惑をおかけいたします。

※あおば薬局北道路から撮影
（2017年6月29日撮影）

お待ちしてま～す

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

社会福祉法人支援室 前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341

特養建設をすすめる会ニュースNo. 1

発行日／2017年5月24日　発行元／社会福祉法人支援室　発行責任者／新井浩之

第３回特養建設をすすめる会開催

2017年５月20日（土）群馬中央医療生活協同組合会館２階ホールにて開催されました。今回は、①高齢者だけでなく地域にある福祉ニーズを学ぶ、②すでに「まちづくり」を取り組んでいる組織に学ぶ、の二つを通じで、③協同福祉会がどのような福祉ニーズの接近をすすめていくことが求められているのかの３点を議論しました。

ゲスト・スピーカーは、ＮＰＯ法人ぐんま若者応援ネットの佐藤真人理事長（若者の居場所の必要性について～アリスの広場の取り組み～）、リハビリ患者会「なおそう会」の金谷陽子様（障害を持つ人の地域でのくらしについて～社会福祉法人への期待）、天川地区地域づくり協議会の青木由紀子様（まちづくり協議会の取り組みから、まちづくりの協同について考える。）のご報告をいただきました。

社会福祉法人としての可能性医療生協としてできることまちづくりの協同をどう進めるのか討論させていただきました。

30度越えという暑い中，貴重な御報告ありがとうございました。協同福祉会で何ができるのか、何をすべきか、取り組めることを引き続き考えていきたいと思います。

協同福祉会カレンダー

●４月２８日（金）理事会
・施設名称の決定に関する件
　→「特別養護老人ほなみ」とすることを承認しました
・施設整備にかかわる入札業者の選定に関する件

●特養建設をすすめる会
・５月２０日（土）
・７月１５日（土）

❑ 建設関連
・５月９日(火)現場説明会
・６月１３日(火)入札
・７月　契約
・８月　着工
・竣工　２０１８年４月
・事業開始　６月予定

特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約１４億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は３億円、残りは借入金と寄付金でまかなうことになります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。

建設現場報告

旧砂利駐車場は造成が終わり真っ平らな平地になりました。あとは建物が建つのを待つばかりです。

※北東の角から前橋協立病院を望む。
（2017年5月23日撮影）

お待ちして
ま～す

職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

☑資格がなくても働き始められます。
☑キャリアアップしていけます。
☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
☑充実の福利厚生で安心して働けます。
※詳しくはパンフレットをご覧ください。

社会福祉法人支援室（前橋市朝倉町830-1 生協本部内　☎027-265-3531 内線3341